

桜も散り、青々と若葉の萌える京北です。
畔の稲刈りや溝掃除、田植えが始まり、田んぼではカエルの合唱もチラホラ聞こえてきました。生命力の溢れるさまを実感する日々です。

上桂川・ボランティア清掃

GWくらいから、京北各所の河原には域外からたくさんのBBQ客がおみえになります。車で河原まで下りられたり、近くにトイレが設置されているところもありますので、10年ほど前は【ちらほら】だったのが、ここ数年は利用者が随分と増えました。今はネットの時代ですから、こういう情報は瞬く間に拡がっていくのでしょう。ただ、利用者の増加が結果的に【マナーの低下】をもたらしているのは非常に残念です。

GW明け、地元のお知り合いの方々と河原のボランティア清掃をしました。今回は周山と山国の2地区。河原に下りてみますと、やはりゴミが散見されます。以前と違うのは、堂々と放置してある事でしょうか。ご丁寧にテントまで置いてあります。ひどいものだとおむつまで。聞いた話では片付け一切ナシ！で帰っていくグループもいるのだとか。。。

正直言って、この程度のお片付けができない大人がいるとは信じられません。そもそもBBQで処分に困るほどの廃棄物が出ないはず。このままでは、河原が閉鎖されるのも時間の問題ではないかと感じています。この状況を打破できるのは利用者ひとりひとりのマナー向上にかかっています。



ゴミ箱がないから置いて帰る、なんていうのは論外です!!!



ドローン

ドローン。ここ最近、テレビ等でも空撮に使われていますね。元をたどれば、軍事技術からの民間転用だそうで。軍事技術からの転用と聞くと、何だか恐ろしげな気もしますが・・・いま、ドローンは災害現場での活用や、その他さまざまな分野での活用が検討されています。ただ、無人とはいえ航空機でもありますので法令に則って運用する必要があります。そのため研修の履修が必要となりますが、市街地にはその運用研修に適した場がありません。

そこで、京都市街から1時間程度で来れるこの京北で研修会が出来ないかという団体からの視察依頼がありました。

宇津自治会のご厚意により旧宇津小学校の校庭を利用し、ドローンによるテスト空撮に立会いました。ドローンは規制上、上昇させられる範囲は限られますが、それでも宇津地区のほぼ全景が見渡せるほど。その時、偶然にも宇津小学校の開錠をしてくださった地元の方がおいでになり、宇津の空撮映像をご覧になりましたが、「へえ～、きれいなもんやのう」と感嘆されておられました。見慣れた風景もちょっと上から見るとまた違って見えるのでしょうか。将来、地域の皆様にも楽しんでいただけるような映像ができるいいなと思いました。



飛ばすだけなら簡単なのですが、操るのは難しい・・・

